



神社や古民家の残る町並みに歴史を感じつつ、茶畑も間近に見学できるコースです。歩きやすい平坦な道ですが、行きかう車には注意。

知的好奇心をくすぐる

歴史ハイキング



1 郷之口の町並み・妙楽寺 見る

ごうのくちのまちなみ・みょうらくじ
かつて城下町だった郷之口地区。永谷宗円(P6)の肖像画や100年前の茶畑写真など貴重な資料を保存する妙楽寺のほか、風情ある蔵や古民家、茶問屋、石碑が点在しています。

妙楽寺の手づくり市

手づくり市や落語会を行うことも。お気軽にお越しください。

妙楽寺
● 綴喜郡宇治田原町郷之口本町118
☎0774-88-4118
● 境内参拝自由(堂内拝観は事前連絡が確実)

妙楽寺ご住職

2 御栗栖神社 見る

みくらすじんじや

飛鳥時代、天武天皇が即位前に立ち寄り、願掛けで栗を埋めたという地のそばに創建された神社。この栗が栗林へと成長し、収穫された栗は朝廷に献上されていたといわれています。社名はその栗の歴史に由来。なお栗林は現在茶畑に。

● 綴喜郡宇治田原町南宮ノ西76
☎0774-88-3348
● 境内参拝自由

3 宝筐印塔 見る

ほうきょういんとう

旅人が古いわらじを奉納し新しいわらじに履き替えていたという場所。現在は足や腰の健康を祈る神様として大切にされています。

● 綴喜郡宇治田原町南中畑

4 田原小学校門 見る

たわらしょうがっこうもん

町内における最初の学校として、明治6年に開校した荒木校「維孝館」の校門。現在は田原小学校の校門として歴史を重ねています。

● 綴喜郡宇治田原町郷之口中林7

5 壺之庄 味わう

いちのしょう

お茶の木箱が並ぶ風情ある店内には、看板商品のほうじ茶の香ばしい香りが広がっています。石臼挽き抹茶をふんだんに使ったソフトクリームや香り立つグリーンティーもおすすめ。
(くみやげ情報P21)

季節のお茶も試飲いただけます!

「抹茶ソフトクリーム」
(324円・冬季の平日休止)

● 綴喜郡宇治田原町郷之口北堂山23
☎0774-88-2707
● 10:00~18:00
● 火休

信長の死後、堺にいた徳川家康が三河に戻るために命からがら辿ったという「伊賀越え」の道(ルートは諸説あり)。のどかな里山風景を愛でながらハイキングしませんか。

家康が歩いた道!?

里山ハイキング



足さばして 遍照院 見る

へんじょういん

1570年創建の高野山真言宗寺院。伊賀越えのルート上にあり、家康が休憩に立ち寄ったと伝わります。境内には紅梅の古木。寺の周囲では、日本のふるさとといえる原風景が広がります。



見る

1 山口城址

やまぐちじょうあと

信長の命を受け山口氏が郷ノ口(P13)に築いた山口城。家康も立ち寄ったと伝わる城で、その跡地には今、茶畑が広がります。近くの極楽寺は山口氏の菩提寺。山門が城の裏門にあたるといわれています。



●級喜郡宇治田原町郷ノ口田中

家康伊賀越えの道 体験

いえやすいがごえのみち

2 国道307号の横断歩道を渡り、コンビニの看板手前の道を進みます。



3 いったん伊賀越えの道を離れ、山の斜面に広がる茶畑が眺められるルートへ。秋には道沿いの田畑に町の特産品・古老柿(P20)づくりの柿屋(P23)が建てられます。



4 再び伊賀越えの道に戻ると茶工場が並んでおり、お茶の香りが漂うことも。



5 秋には真っ赤な紅葉で鳥居が彩られる「大道神社」。そばには平安時代に平治の乱を起こした信西が自害したと伝わる供養塔「信西入道塚」が。



6 道沿いに茶畑が続きます。



7 坂をくだっていくと湯屋谷(P9)の集落が眼下に見えてきます。